

の相談室?

秘密厳守
～お気軽にご相談ください～

消費生活相談
▶月曜日 日生住民センター
▶水・金曜日 役場消費生活相談コーナー いずれも 10:00～12:00、13:00～16:00
▶消費者ホットライン (☎188)
◇最寄りの窓口につながります
766 - 1110
消費生活相談コーナー

法律相談
▶13日(月) 13:30～16:30 日生住民センター (電話受付 1日 8:45～、先着6人)
◇相続・離婚など民事トラブルについて、弁護士による相談 (1人30分間)

行政相談
▶13日(月) 13:30～16:00 日生住民センター
◇普段の生活で困っていることや、行政への意見・要望などに対するのアドバイスや相談窓口の紹介など
766 - 8707
企画政策課広報戦略室

農業者年金相談
▶6日(月) 10:00～12:00 役場相談室
◇農業者年金の加入・受給に関すること

農地流動化相談
▶6日(月)、13日(月) 10:00～12:00 役場相談室
◇農業経営規模拡大や農地の貸し借りなど
766 - 8709
農業環境課

母子父子相談
▶来庁相談 (完全予約制) 役場相談室または宝塚健康福祉事務所
▶電話相談 (随時可) いずれも 9:00～17:00 (阪神北泉民局 ☎0797 - 61 - 5176)
◇県母子父子自立支援員による相談

児童相談
▶電話・来庁 月～金 9:00～17:00 役場相談室
◇家庭児童相談員による18歳未満の子どもに関する相談
DV相談
▶電話・来庁 月～金 9:00～17:00 役場相談室
◇家庭児童相談員による配偶者などからの暴力に関する相談
767 - 7477
こども課

障がい者・児相談
▶常時 8:45～17:30 ゆうあいセンター
◇障がい者・児の生活と就労に関する相談・支援
766 - 5444
障害者相談支援センター

教育相談
▶来所相談 (要予約) 火～金 9:00～17:00
▶電話相談 月～金 9:00～17:00
◇学校・日常生活や学業・進路・心身の悩みなど
765 - 2065
教育支援センター

Consultation Desk For Foreign Residents
▶Monday～Thursday 9:00～16:00. Provide consultation for your daily life. (Please contact us before coming to the office.)
766 - 8711 Planning and Policy Division

心配ごと相談
▶14日(火) 日生住民センター
▶21日(火) ふらっと六瀬
▶28日(火) ゆうあいセンター
いずれも 10:00～12:00
◇民生委員による生活全般の困りごと相談
764 - 5814
民生委員・児童委員協議会

障がい者相談
▶30日(木) 13:30～15:30 障害者福祉センター
◇当事者団体の相談員による身体・知的・精神障がい者の相談
766 - 8701
福祉課

人権相談
▶電話相談 みんなの人権 110番 (☎0570 - 003 - 110)
◇日常生活でのいやがらせ、いじめ、虐待、DV、不当な差別など (法務省人権擁護委員による相談)

にじいろ相談いながわ
▶電話相談 8日(水) 9:00～12:00 (☎080 - 3434 - 8107)
◇性的マイノリティの悩み、パートナーシップ宣誓制度など
768 - 0217
人権推進室

高齢者福祉相談
▶常時 8:45～17:30 ゆうあいセンター (随時訪問相談可)
◇介護・高齢者福祉に関する相談

成年後見相談
▶17日(金) 10:00～12:00 (13日までに申し込み)
◇成年後見制度に関する相談 (1人60分間)
764 - 5812
地域包括支援センター

ときめき 瞬

「今」「この瞬間」輝いている
＊あなたを応援します＊

陶芸で繋がる輪をこれからも

陶芸との出会いは大阪に住んでいる時に、友人から誘われた陶芸教室でした。初めは、「楽しめたらいいな」という軽い気持ちで参加していましたが、徐々に「作品で自由に自分を表現できる陶芸の魅力」を感じるようになっていきました。「本格的に学んでみたい」と一念発起し、当時勤めていた会社を退職。陶芸の学校に通うことを決めました。

愛知県にある窯業高等技術専門学校に1年間通い、陶芸の技術をみっちり学びました。学校には、私と同じように社会人を経験してから陶芸を始めた人などがおり、陶芸を通じて色々な人と

接する中で成長することができました。

専門学校を卒業後は、石川県の製陶所に就職。「ろくろ引き」や「絵付け」を主に担当し、一生懸命ろくろを引いたことは今となっては良い思い出です。

結婚、出産後も「陶芸を続けていきたい」という思いが強く、自宅でも陶芸ができる環境を求めて6年前に猪名川町に移り住みました。自宅兼工房には、3年前に念願の陶芸窯も置き、土を練るところから焼きの工程までを全て自宅で行うようになりました。

私が陶器を作るうえで大切にしていることは、使ってくれる人が気に入ってくれることです。私自身も好きになれる作品を作ることです。そのため、自分自身の作品を見つめなおす時間を大切にしています。美術館などで様々な分野の作品から刺激を受けたり、地



自宅の工房での様子

方のカフェを訪れて実際に陶器が使われている雰囲気を感じながら時間を過ごす。また、2年ほど前から陶器以外の様々な素材を使った作品が販売される「手作り市」にも参加するようになりました。色々な作品に触れたり、自分がないアイデアで溢れた作家さんとの交流を大切にすることで、次の作品づくりに繋がっています。

陶芸を通じて、たくさんのお会いや新たな繋がりができました。近所の人や友人から「陶芸を教えてください」と頼まれ、地域の人たちの繋がりが少しずつ広がっています。また、最近では少しずつ個展を開かせてもらえる場があること、作品を見てもらえる場があること、訪れてくれる人や作家さんとの交流が生まれました。今後、陶芸が繋がってくれた人との輪を大切に、自分自身の好きな陶芸を続けていきたいです。



眞田 文子さん (東山)



「瞬」の掲載希望者・団体を随時募集中です。
※詳細は町ホームページ募集情報より
▶申込・問合せ 企画政策課広報戦略室 (☎766 - 8707)



情報ポケット

お知らせ

イベント

子育て

健康づくり

の相談室

としよかん通信